

第1回海田小学校校舎建替検討部会 議事要旨

日 時：令和8年2月24日（火）15：30～17：00

場 所：海田小学校本館1階第2会議室

出席者：海田町教育委員会教育長、海田町教育委員会教育委員、海田小学校PTA会長、
海田西中学校PTA会長、海田小学校区地域代表、海田小学校校長、海田小学校
教諭（教務主任）

事務局：海田町教育委員会事務局職員

議事要旨

（以下 ○：委員の発言、●：事務局の発言）

1 検討部会の設置について

- 海田小学校校舎建替基本構想の策定に当たり、海田西中学校区学校運営協議会内に海田小学校校舎建替検討部会を設置し、協議等を進めながら策定していく。
- 海田小学校の建替スケジュールについては、まず、基本構想を、令和8年度中に策定した後に、基本計画、基本設計、地質調査、実施設計、建設工事と進み、現時点では令和13年度に供用開始を想定している。
- 基本構想の策定スケジュールについては、本日の検討部会以降、関係者の皆様へのヒアリング、意見聴取、アンケート、報告を行う予定としている。

スケジュールのうち、学校関係のものとしては、3月上旬に教職員や保護者の皆様に対してのアンケート調査を行うことを考えている。

また、1月のこども議会で、海田小学校の児童代表から建替えに関する自分たちの考えを共有したいという提案をいただいております。そうした児童の皆さんからのご意見を伺う場というのを別途設けることを検討している。

さらに、保護者説明会を7月、9月に行う予定としている。検討部会については、5月に基本構想の素案、8月には最終案について協議する予定としており、今後ともお願いしたい。

2 「海田小学校校舎建替基本構想」の構成（案）について

- 海田小学校校舎建替基本構想の構成（案）について説明する。
海田小学校校舎建替基本理念から想定スケジュールについて、海田東小学校の校舎建替基本構想を参考にしており、今後、皆様との協議やアンケート調査、保護者説明会で意見なども参考に海田小学校らしい基本構想に磨き上げていきたい。
- まず、基本構想の概要を説明する。

海田東小学校の基本構想を策定する際に、海田小学校の建替計画も今後控えていることを念頭に、2つの学校の建替えを統一感持って進めることができるよう基本理念を整理した。

学校は子供たちの学習の場であり日常的に過ごす生活の場でもあることから、「子供

みんなの居場所をつくる」、両校とも、創立 150 年を超える伝統校であることから、「学校の伝統や歴史がつづく」、こうした学校が将来にわたって地域の誇りを育み、地域の宝となることで、「地域の未来につながる」、という 3 つの「つ」を基本理念としてまとめている。海田小学校の建替えもこの基本理念を土台に据えて進めていく。

この基本理念をベースとして、海田東小学校の強み、特長、そして海田東小学校区の将来像、これらを整備コンセプトに据えている。例えば、海田東小学校では学校規模を生かした活力ある教育活動や様々な文化におのずと触れ合える環境を強み、特長としている。これらについては、学校の先生方との協議を通じて把握し、検討部会の中でさらにブラッシュアップしてまとめている。海田小学校においても、海田小学校らしさをしっかりと色で出していきたいのでご協力をよろしくお願ひしたい。

海田東小学校の先生や保護者へのアンケート調査や説明会でいただいた意見を紹介する。校舎を 1 つにして一体感を出して欲しい、異学年による交流活動を行いやすい教室配置にして欲しい、学校敷地外にある児童クラブを学校敷地内に整備して欲しい、といった意見をいただいている。

さらに、児童からも意見をいただく場を設定した。町長が学校を訪問し、海田東小学校の児童代表と給食を一緒に食べながら意見交換を行うランチミーティングを実施した。児童からは、教室の床は掃除しやすい仕様にして欲しい、冬場は温水が使用できるようにして欲しい、男女別の更衣室が欲しいといったように、実際の児童の日常生活を過ごす上での使用感を踏まえた意見をいただいた。海田小学校においても児童からの生の声を聞く場を設けたいと考えている。

- 続いて、海田東小学校の整備方針について説明する。

建替対象施設について、教育活動の更なる充実、敷地の有効活用の観点から当初予定していた本館に加え、新館と給食室を一体的に建替えることとした。

また、児童の安全確保、利便性向上の観点から、道路挟んで反対側にある市民センター内にある児童クラブを新校舎内に設置することとした。

- 海田小学校の整備方針については、過去に実施した老朽化詳細調査において危険建物となっている本館をはじめ南校舎、特別教室棟が築 50 年を経過しており、今後、建替対象施設を検討する。

- 最後に、基本設計段階の東小学校の新校舎イメージ動画を見ていただく。

(動画視聴)

- 海田東小学校校舎建替の予算は決まっているのか。
- 基本設計段階で約 50 億。
- 体育館は建替えないのか。
- 現状で予定はない。
- 海田小学校の建替対象施設について、意見は言ってもいいのか、それはいつがいいか。
- 基本構想策定時に意見をいただきたい。
- 本館と 3、4 年生が使用している棟南校舎を一緒にするのか。
- 状況によってはそういうことが出てくるかと思う。海田小学校の今の児童数からする

と、本館は大きい。

- 海田東小学校は 4 階建てだが、エレベーターはあるのか。バリアフリーの観点が必要。
- エレベーターは設置する予定である。車椅子の児童等を考慮すると必要である。なお、海田小学校は、敷地が広いので 3 階建てになる可能性がある。
- 海田東小学校と海田小学校で建替えの考え方について、基本理念が一緒でも防災上強化しないといけない部分等などはあるのか。災害に備えた整備必要。
- 例えば、高潮ハザードマップの浸水深が海田東小学校より海田小学校の方が高いのであれば、それに応じた設計にしないといけない。具体的な内容は今後固めていく。
- 海田東小学校は、ガラスが多すぎて児童がぶつかって割れそうで怖い。
- 透過性等のこともあるので、今から実施設計で決めていく。
- 海田小学校では自治会でクラブハウスを使わせてもらっており、地域住民と児童の繋がりもある。建替後もそういった場所を作っていただきたい。
- 地域住民と学校の区分けをしっかりとしながらスペースについては考えていきたい。
- 海田小学校は 150 年の中で地域の人にも愛着がある学校なので、子供たち主体ではあるが地域の人々が気軽にに行けるような場所であってほしい。学校は子供たちだけのものではなく地域住民が愛着をもたないといけない。それが地域としての学校という位置づけであり、皆が私の町の学校だ、と盛り上げるようなものができれば一番いいと思う。
- 海田小学校出身の方もいると思うので、外観や人との繋がりも含めた内容を整備方針の中に入れ込んでいきたい。
- 海田東小学校について、校舎内に児童クラブが設置されるのがいいと思う。日頃、町民センターまで行くのに事故でもあれば大変だと思っている。
- 町民センターに関しては元々狭くなってきており、土日は限られた中での生活で児童がストレスを抱えていた。新校舎では児童クラブと図書館を繋ぎ、それ以外の教室とは動線が切れるようにしている。児童の居場所をしっかりと確保できるよう工夫している。
- 新庁舎の共有スペースは利用者が多いので、そういう場所を作ったらいい。
- 地域住民が利用できるよう学校との施設動線をしっかりと区切って、セキュリティー面に配慮しながら開放できる場所を作っていく。
- たくさんの行事に使用したりたくさんの人に来てもらったり、またアスレチックや木など今の雰囲気を残しながら、皆さんが使える学校であって欲しい。
- 教室内に子供たち全員分の掲示ができておらず、また自分の物を自分の所に整理整頓できるスペースがないので少し困っている。
- どんどん物が増えて使えるスペースが減ってきていると思うので、そういう所も踏まえながら教室空間をデザインしていきたい。子供たちの収納スペースが足りず廊下に置いている等の現状があるため、海田東小学校は元々の教室が 7m×9m の 63 平米だが新校舎では 8m×9m の 72 平米と 10 平米近く大きく設計している。海田小学校でも、ご意見をいただく中でこうした空間もしっかりデザインしていきたい。
- 維持管理費等のコストがすごいかかりそう。低減を意識してほしい。
- 冷暖房の完備等、現代時代に見合った学習環境を作っていくといけない中でコス

トが減縮できるものは検討していく。

- 駐車場の動線は確保しているのか。事故がないようにしてほしい。
- 海田東小学校では、車の動線と子供の通学路動線を全部分けている。当時は車の通勤を想定して学校を作っていなかったため駐車場が全然確保できていない。教職員用と、来賓の方、保護者の方の駐車場をきちんと分けて一定量確保していかなければいけない。

3 アンケート調査（案）について

- アンケート調査は、海田小学校の保護者、教職員の校舎等に関する意見や考えを把握し、海田小学校校舎建替基本構想策定のための参考資料とすることを目的とする。
調査期間は、令和8年3月2日（月）～9日（月）で行う。
調査対象は、海田小学校の保護者及び教職員とし、回答はGoogleワークスペースを利用したオンラインで行う。
調査項目は、①建替えをする際に最も大切にしたい項目について、②配慮してほしい教室等について、③自由記述とする。
- 海田東小学校の時に行ったアンケートの回収率はどうだったのか。
- 保護者回収率は89%、教職員は100%だった。
- 海田南小学校では建替等の予定はあるか。
- 現時点では建替えの予定はない。
- 海田町に新しい学校ができるということで、人口が増加していけばいい。
- 新しい学校が建つと、その周りの土地が開拓されて子供が増える実態は確かにある。
海田東小学校は児童の増加に対応できるように設計をしている。令和2年に出した人口推計に基づいた児童数の増減でいくと、今とほとんど変わらないことが予想される。
- 海田西小学校では建替等の予定はあるか。
- 現時点では建替えの予定はない。
- 海田小学校ならではの質問や「こういう教育をしたいから、〇〇がほしい。」などの意見を言える項目を設けてはどうか。
- 自由記述欄を工夫する。

4 今後のスケジュールについて

- 今後の検討部会の予定を確認する。
第2回検討部会は5月下旬、アンケート調査の結果などを踏まえ、策定した基本構想の素案について説明予定である。また、皆様からご意見をいただきたい。
第3回検討部会は7月下旬、基本構想の素案を精査して作成した最終案について説明予定である。さらに皆様からご意見をいただきたい。
日時については詳細が決まり次第ご連絡をさせていただく。
- 海田東小学校の保護者説明会の参加人数は何人だったか。
- 海田東小学校の保護者説明会は、二桁に満たなかった。
- 自分の子供が新校舎の時期に被らないので、責任が持てず話の内容が重いと聞いている

る。

- 建替えを順調に進めていくには保護者の方の理解がすごく必要である。幼保小連携などでアナウンスしていただくとありがたい。学校の良さや改善点を一番わかっている保護者の方の生の声を聞ける場にしていきたいのでアナウンスの方もよろしくお願ひしたい。